



Total Quality Education

Copyright © JSQC 2006

(一社) 日本品質管理学会 TQE 特別委員会 2016年6月13日 (月)

第132号

第59回委員会、小中高の先生方への教材事例をどう具体化する…? 第6回《科学技術教育フォーラム》開催に向けて 次回テーマは産業界の演習事例をどう小中高等学校に活用できるか?



去る3月21日の第5回《科学技術教育フォーラム》アンケートに記述のあった「産業界の事例」から学校の授業に応用できそうな事例をもっと紹介して欲しいという要望に応える方向で議論



QCサークル大会の要旨集やQCサークル誌を全員で内容を見直し、参考例を探しました



今回からTQE特別委員会に参加された青山学院大学理工学部の石津教授

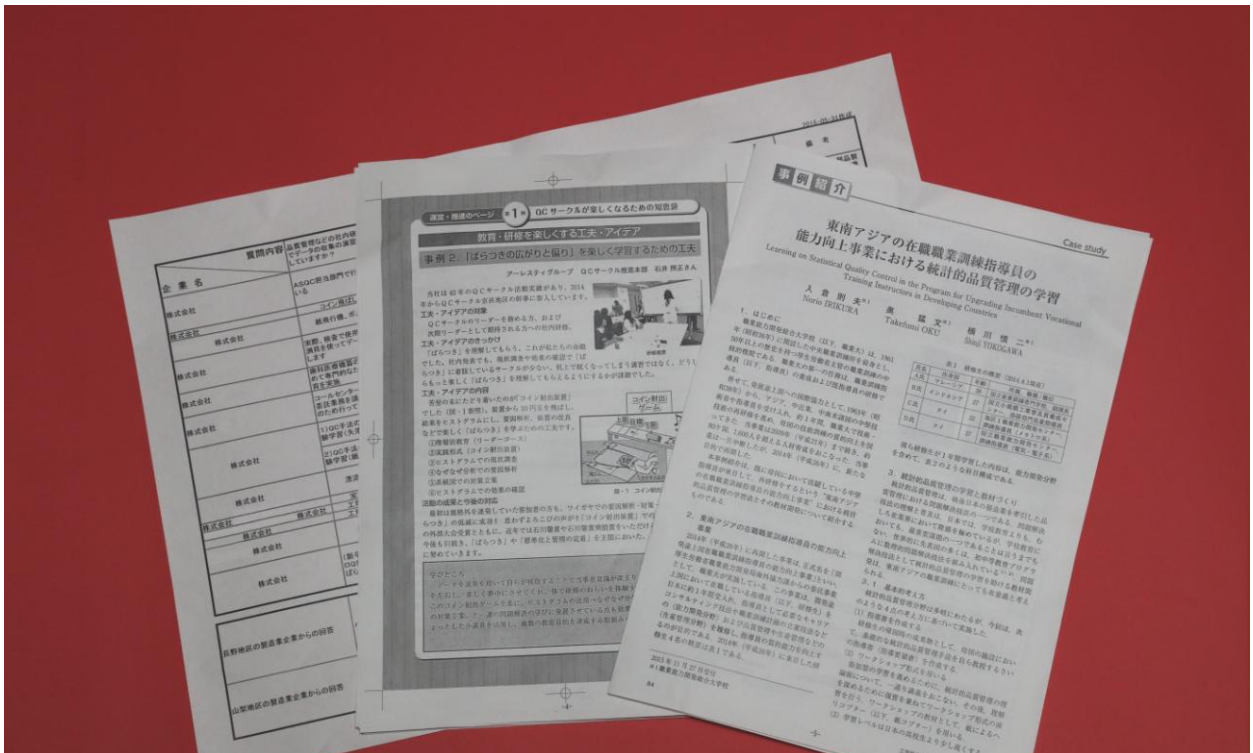
平成28年6月13日(月)、午後6時から8時半まで、高円寺にある日本科学技術連盟高円寺ビルの会議室で委員8名が参加して第59回TQE特別委員会を開催しました。

最初に前回委員会の議事録確認の後、QCサークル京浜地区顧問でもある前川委員が京浜地区幹事会社他、関東支部内の他地区における企業内の「品質管理教育」について調査、A3シートにまとめた各社の社内研修事情並びに応用可能な演習事例について報告しました。

京浜地区幹事会社では数社を除き、独自に品質管理教育を展開中で、紙コプターやコイン射出ゲーム、矢落とし、紙飛行機など初等中等高等学校での「問題解決力」教育の教材にも応用できそうな演習事例があることが解りました。

また2009年度から2015年度の製本されたQCサークル誌や数十冊の大会要旨集の頁をめくり、確認しながらポストイットを貼り、複数の委員が良いと感じた頁を選ぶ作業を行い、次回委員会の際には内容を議論する計画です。

.....第59回TQE特別委員会の模様.....



QCサークル京浜地区他地区企業での演習教材事情（左）、コイン射出の演習事例（中）と右は入倉委員他が執筆の東南アジアの在職職業訓練指導員の能力向上事業における統計的品質管理の学習



次回フォーラムでは産業界の演習事例の紹介をとの要望に応えるため、QCサークル本部が保存している要旨集や製本されたQCサークル誌を借り出し、過去に開催された事務・販売・サービス部門の中から演習教材の参考になりそうな事例の発掘作業などを行いました。



椿会長、渡辺委員からは統計学会や数学会あるいは情報関連学会などの動き、全国の情報関連企業が各地の学校への支援策を具体化する動きなどが紹介されました。

ほか、先に創設された滋賀大学のデータサイエンス学科など、統計関連の大学関係者がデータサイエンス教育に積極的に関与しているなど活発な動向などが紹介されました。

また第6回《科学技術教育フォーラム》についても参加を希望する教育関係者や講演者、他学会の大会などとの関連から、改めて開催時期を検討することになり、そのための事例選択を急ぐことになりました。

次回は7月11日（月）の予定です。

